

令和5年度「学校評価」まとめ

係名	目標設定	評価	
教務	①業務の効率化を推進し、授業・学びに集中できる環境を作る。	助言	・教務主任が二人体制になることでメリットとデメリットがあった。判断する事項に遅れが出ないよう、連絡を取り合ってもらえると非常に助かる。昨年度は聞き入れてもらえなかった提案を聞き入れてもらった感じがします。
	②コロナ禍が明け、適切な形で行事が行われるように計画する。	助言	既存の行事を見直すことも必要だが、伝統を引き継いでいくことも大切。難しいが是非まとめていってもらいたい。
募集入試	①入試形態の見直しを進める。	助言	入試の作成についてはもっと少人数で担当してもよいのではないか。推薦で本校の受験生を増やす観点からアドバンスの進学実績や部活動の活性化が急務であると感じます。 受験番号と面接番号の関係性を見直す必要がある。 中学校・保護者からネット出願等に対しての連絡がとても多かった。 生徒確保かつ一定の学力水準確保に向けて五教科の中から選択受験を検討してみてもどうか。今までいなかった理科や社会を得意とする生徒を確保できるかもしれない。 自己推薦に一芸入試の要素を組み込んでみてはどうか。 学校説明会当日は公式大会を除き、原則「常勤全員出勤日」にしてはどうか。
	②目的意識・意欲の高い生徒の増加を目指す。	助言	宣伝を一杯やりましょう。進学実績・国公立大現役合格4名は大したものですし、野球部の礼儀正しさ・サッカー部の真面目さ・英検2級高校1年で合格など本校は大したものですよ。 野球部やサッカー部で多くの部員が集まっていることに注視していくべきではないか。 女子生徒を増やすことが課題の一つであり、職員の意見を募る必要があると感じる。 12月入試受験者を増やしたい。さらなる広報活動の拡充が必要。 女子生徒が増えるための方策が必要。同地区の私学に女子生徒が流れて行くため本校の魅力づくりが急務。 入試問題は過去一年分だけ配布でいいのではないのでしょうか。 準備登校では窓口を五つ程度にして丁寧な対応を心がけた方がよい。 準備登校時に奨学生に関する説明を保護者・顧問同席で行うとよいのでは。 もっと俊英だよりで生徒の活躍を載せてもよいのではないかと。
教育研修	①少子化問題などもふくめ早急の対応が迫られている中、組織の一員として必要なことを学び、業務に生かす。	助言	教職員の「マナー向上」に関する研修なんてどうでしょう。 行員の非遵行為など改めて研修できてよかった。
	②「明るい職場づくり」の一助として、他の教職員と話し合う機会を設定し、教員同士相互理解をしながら風通しをよくする。	助言	「懇親会」を増やす。 教研として非遵行為を取り上げました。
生徒指導	①本校教育方針の一つである『品性の育成』を実現するために、基本的な生活習慣が身に付いた若者を育成する。	助言	教職員が「模範」を示す。 改革が進んでよかったと思う。 身だしなみを整えることは「基本的な生活習慣」の一つだと思う。 頭髪規定を変更しましたが、柔軟に対応できていたと思います。 教員皆が注意できる体制になれるかがこれからの課題。
	②生徒一人一人がマナー・ルールを守り、自主的・発展的思考のもとに人格の形成を目指せるように努める。	助言	問題が起こる前に指導をしたい。特にSNSによるいじめや交通マナー等は普段から指導することで変化が出ると思う。 生徒指導案件が年々減少しているのは先生方の尽力があつてこそかと思えます。
生徒会	①生徒の自治の力を高め、生徒とともに一層活気に溢れる長野俊英高校を目指す。	助言	生徒主体となって活動を行っていたため。 生徒会の委員長等は決定前に顧問に相談してほしかった。 想像する力、が印象的でした。この流れが来年度も続いていくとよいと思います。 さまざまな行事に生徒たちの活躍が目立っているように感じる。 大学進学系・アドバンスクラスは学校をリードすることも必要に感じる。
	②地域や企業などから信頼される活動を推し進め、新しい時代を自ら切り拓く人材を育てる。	助言	グローバル教育をうまく交えられれば、探究学習への発展や生徒数確保に向けた効果が見込めるのではないかと。
進路指導	①多様な入試制度に対応しつつ、国公立大学や難関私大への合格を目指す。	助言	国公立に合格しているのもっとお祝いムードが出てよいのでは？ 補習等の計画も含めて手厚いサポートがあります。あとは生徒がどれだけそれを活用できるかがポイントだと思います。 アドバンスクラスやセレクト大学進学系を担当する教員は、卓ラストの明確な差を意識して授業づくりをすることが求められる。 職員が進学実績にもっと興味を持ち貪欲になる必要があると思う。興味・関心を持つことで成果に結びつくと思う。 担任の係が一体化して進路をサポートできた。 生徒と担任の意見が合わなかったり、希望が生徒任せになってしまったりすることがあった。その時に進路係として担任あるいは生徒をどうサポートできるかが課題
	②就職内定率100%を目指す。	助言	生徒・担任間でコミュニケーションが不足していることが散見された。
教育相談	①生徒を巡る環境の改善を図るために、関係者の連携を密にする支援を行う。	助言	教室・廊下階段・トイレ等校舎内をきれいにするだけで、生徒たちは落ち着きます。 生徒の実態を把握することはとても大切なことだが、どうしても担任任せになってしまい担任だけが抱えてしまうことがある。何とかしたい。
	②教育相談に対する教員一人一人の意識を高めるために、情報共有と研修を企画する。	助言	よりよい環境になるために職員レクなど企画してみてもいいかだろうか。

衛生	①ストレスチェックを行い健康管理の徹底を行う。	助言	ストレスチェックの結果をどこかでフィードバックする仕掛けがあるとよいと思います。生徒だけでなく教員のケアも必要であると思うので、担当医の存在も我々に知らせてほしい。
	②安全な職場をつくる。	助言	職員間での相談ができるような工夫をされていた。
人権教育	①人種差別、男女差別、LGBT、障がい者問題、いじめ問題のうち、いずれかに焦点を当てて学習する。	助言	人権映画の内容がどのように教育に結びつくのかを、事前か事後に共有できる場があると良い。現状では単なる映画鑑賞に始終しており、1つに絞らなくても複数の着眼点を事前に紹介することで、見方も変わってくるのではないだろうか。ちなみに文学的な観点からの分析は授業内で実践しています。人権映画の意図がよくわからなかった。
	②生徒が、相手の立場に立ってものごとを考えられるように成長するきっかけを提案する。	助言	探究やHRで手軽に出来る人権学習があると面白いかもしれない。
清掃 宮繕	①生徒1人ひとりが清掃に対する意識を向上する。	助言	担任からの呼びかけだけではなく、清掃委員も言動で示す方がよい。廊下、階段をきれいにしたい。月に一度、「清掃の日」を作ってはどうか。
	②学校施設の美化のつとめ、清掃用具も大切に利用するようにこころがける	助言	施設美化のため、清掃用具だけではなく施設が不適切に使用されていないかチェックし使用方法を徹底させる等の活動もしてもらいたい。清掃後にホームルームでもよいかもしれません。清掃委員の協力が不可欠。
図書 館運 営	①図書委員と協力し、図書室内の静かな読書環境を守る。	助言	新刊本や話題の本を委員中心に広げられるようにしてほしい。
	②図書委員と協力し、推薦図書を紹介と、図書館だよりの発行を行う。	助言	図書委員長を中心に工夫した「図書館だよりの発行」が実行されていたように思います。
P T A	①三位一体の確立を浸透させるために、生徒、保護者、教職員が連携を取り、皆が参加しやすいPTA活動を作り上げる。	助言	この連携はまねできません。とても感謝しています。いつも細かな連絡をしていただき、大変助かっています。父母デーの講演について、非常に好評だった。
	②保護者一人一人が、PTA会員の自覚が持てるよう、活動内容の工夫と周知を図る。	助言	進学校になるほど保護者が関与せず生徒に自立を促す環境になっていると思います。その点を含め、今後の本校の取り組みを考えていきたい。義務に比べると父母デーへの参加率が低いのは致し方ないが、役員の方の取り組みを何とか他の保護者へ伝えていくことが課題。
同窓 会	①役員会の定期的な開催ができるように努める。	助言	活動内容の周知があるとうれしい。
	②可能な範囲で新役員を補充しての組織の再構築と、規約の見直しも含めた会計の健全化を図る。	助言	部活動の活躍等で寄付金を集められる仕組みを作してほしい。
キヤ リア 教育	①今年度から始まる系統別の総合探究年間活動計画を練り、周知する。またそれらの活動について途中経過や年間を通した活動の振り返りを職員全体に周知し、次年度以降に繋がるようにする。	助言	形が整うまでは系統のリーダーが可能な限り少人数で作上げた方が効率が良いと思う。「教員の温度差」を感じる。何事にも興味を持ってほしいのだが・・・。系統活動の様子が少し見えてきたように思う。
	②総合的な探究の時間を核として各学年ごとに基礎的汎用能力が育くめる内容を企画実施し3年間のつながりを持つとともに、外部資源を積極的に活用し、個人の視点から社会の視点への思考力や判断力の育成を行う。	助言	本校の求める「基礎的汎用能力」とは何か、その理解と共有が必要ではないか。総合探究発表会は、特定の人ではなく、ppt・模造紙と各自やりやすい方法で全員発表するのはいかがでしょうか。それを踏まえての文章評価が可能になります。
企画 運営	①「入試制度改革」をさらに推進する。	助言	生徒減の影響が出始めており、学校としてどこに力を入れるのかがとても大切になる。アドバンスとセレクトをはっきり区分けしてしまってもよいのではないか。部活動や生徒会活動などでの生徒確保ができないか。生き残ることも大事であるが、私立長野俊英高校としてどのような方向に進むのかを明確にしていく必要がある。一貫した理念のもとでの教育が行われなければ学校としての魅力も教員間のモチベーションにも影響する。生徒は確保できても優秀な人材や若手が流出することが危惧される。
	②将来の学校のために建設的な議論を行う。	助言	これから先は生徒数の急減期にあたります。3年後、5年後、10年後・・・大変ですが、みんなで作り上げていく必要があります。
教育 課程	①2023年度新教育課程の方針を明確にし、共有する。	助言	探究を二時間設定にすることの改革には賛成。さらにその先の説明があると目標を持って取り組むことができる。職員会議での共有をもう少しお願いしたい。
	②進路保証を目標とした相応しいカリキュラムをさらに研究し改善する。	助言	アドバンスをより国立対応にしていって方がよいのではないかと。セレクトはさらに探究を増やしてもよいのでは。アドバンスや大学進学系統が受験に不利にならないようなカリキュラム設定が必要。
ラウ ンジ 運営	①アイコーメディカルとの連携を密にする中で、運営が円滑にいくようにサポートする。	助言	食数が制限されていると利用しにくいです。もう少し多くなるとよいですね。
	②衛生面のマナーの呼びかけを徹底し、生徒自らきちんと利用できる様に指導していく。	助言	コロナ禍は明けたものの思ったような活動ができなかった。

学校 保健	①感染症を広げない為に、保健委員会と協力する。	助言	うがい、手洗いなどの呼びかけはよくできていたと感じます。
	②検診がスムーズに進むように工夫する。	助言	係の先生方のおかげでスムーズな検診ができたと思います。 検診の日に休んでしまう生徒が数名いたことが課題。
国際 地域 交流	①生徒会などと協力し、篠ノ井地区との交流を積極的に行う機会を設け、地域活性化に貢献する。	助言	交流が増えてよかった。
	②台湾交流やアメリカへの短期留学の機会を促し、グローバル教育を進める。	助言	留学を希望する生徒が増えているように感じます。 アメリカ研修への参加者を増やすため、今回参加した生徒の報告や説明会を積極的に行い留学のメリットを発信したい。